

山梨徒手療法勉強会

股関節障害に対するマニュアルセラピー

～疼痛と可動域制限に対する評価・治療～

マニュアルセラピーを学ぶのが初めての方でも、少人数制ですので丁寧に解り易くご説明致します。また、ご経験のある方は復習にもなると思いますので、是非ご参加下さい。

* 今回の研修会は、専門・認定制度の運動器理学療法専門分野(運動器全領域) 5ポイントが取得できます。

<内 容>

- ① 徒手療法専門用語の確認
 - ② 主観的・客観的評価について
 - ③ 股関節の機能解剖学について
 - ④ 股関節周囲の触診(骨、筋、靭帯、神経等)
 - ⑤ 股関節可動域制限、痛みに対する治療手技
 - ・軟部組織モビライゼーション
 - ・関節モビライゼーション
 - ⑥ 機能的トレーニング紹介
- * ④～⑥は実技となります。

<日 時>

H29年11月26日(日)

(受付13時45分) 14時～18時

場 所：身延山病院 リハビリテーション室

参加人数：12名(先着順)

費 用：3,500円(当日徴収)

講 師：関口 賢人(理学療法士、健康科学大学)

望月 一史(理学療法士、身延山病院)

<お申し込み方法>

件名に『股 山梨徒手』と記入し、①氏名(ふりがな)②所属と職種③メールアドレスを記載し下記アドレスにメールをお願い致します。

申し込み確認後、返信メールを送信致します。

申し込み後、1週間たっても返信がないような場合は再度ご連絡ください。

申し込み締め切りは11月17日となります(ただし先着順で締め切ります)。

<お申し込み先>

アドレス : y_mtsg@yahoo.co.jp

担 当 : 望月 (身延山病院)

<今年度の予定>

④腰部障害に対するマニュアルセラピー

<来年度の予定>

Upper Quarter (手、肘、肩、頸部) を予定しております。

* **Lower Quarter (①～④)**、**Upper Quarter (⑤～⑧)** の計8回を一区切りとしております。(参加はどの回からでも可能です)

山梨徒手療法勉強会は、県内における徒手療法の普及・共有・発展を目指しております。

卒後教育の一環として活用・参加して頂けると幸いです。

代表 : 関口 賢人 (健康科学大学)

